

● 活動目的

- 1) 決定機関である院内感染対策委員会とその実働組織として院内感染対策チーム(ICT)の連携をよりスムーズに進め、迅速かつ柔軟に、データの集積、管理の一本化、院内感染対策防止の窓口として機能的に対処する。
- 2) 抗菌薬の選択、投与に関する診療支援を行い、抗菌薬適正使用を推進する。

● 活動状況

1. 教育活動

- 1) 院内講演会の開催(年2回)
 - 第1回「新型コロナウイルス感染症 当院の状況」「薬剤耐性対策(AMR)アクションプランの成果」
参加率:90.2%
 - 第2回「クロストリディオイデス・ディフィシル」 参加率:89.7%
- 2) 勉強会・講義等の開催、講師派遣
 - 勉強会:新採用者、医療クラーク
 - 講義:看護学校
 - 講師派遣:金川病院

2. 院内ラウンド

- 1) 抗菌薬適正使用に向けて使用状況の確認
ASTミーティングの実施
- 2) 感染対策実施状況の確認
マスクの適切な装着状況、ゴミの分別状況、針捨てボックスの使用状況の確認

3. アウトブレイクの防止

- 1) 新型コロナウイルス対策
- 2) 耐性菌対策
 - カルバペネム耐性腸内細菌科細菌:6件(2020年度:7件)
(このうちカルバペネマーゼ産生菌:1件)
 - バンコマイシン耐性腸球菌:0件(2020年度:2件)
- 3) インフルエンザ
職員および入院患者の発生はなかった。

4. サーベイランス

1) SSI サーベイランス(JANIS)

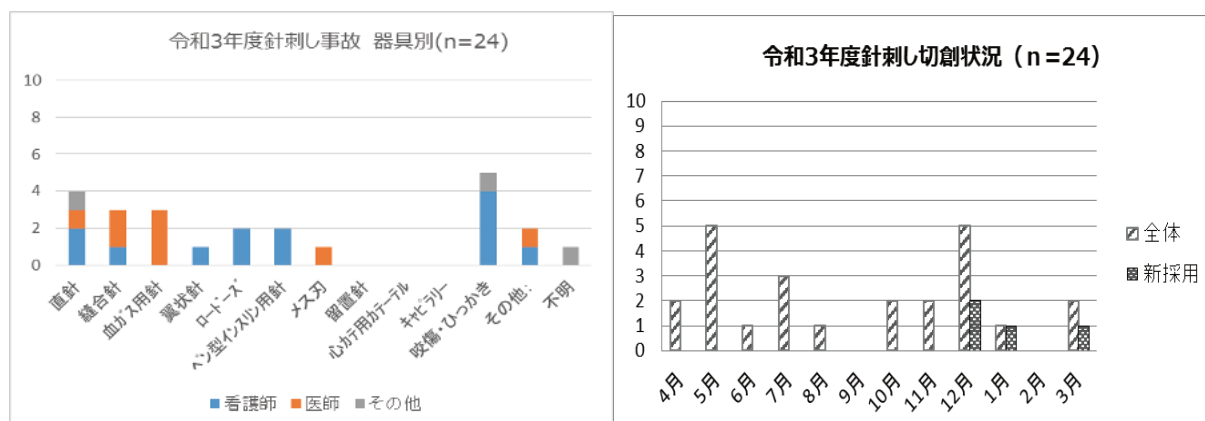
対象手術件数(2020/4/1~2021/3/31)

	RI:M	RI:0	RI:1	RI:2	RI:3
COLO	10	42	21	0	0
REC	11	4	3	0	0

感染率(%)

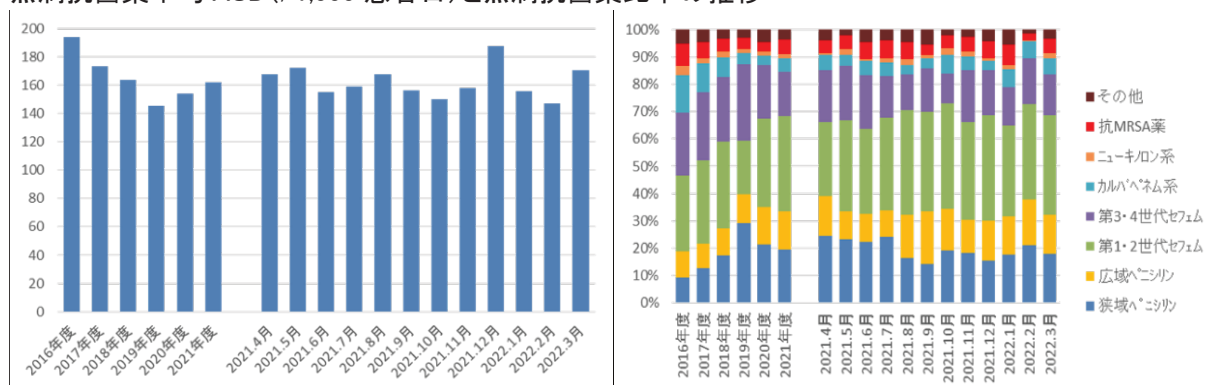
	RI:M	RI:0	RI:1	RI:2	RI:3
COLO	0	2.4	0	-	-
REC	9.1	0	0	-	-

2) 針刺し切創サーベイランスと皮膚粘膜汚染サーベイランス



5. 抗菌薬の適正使用

点滴抗菌薬平均 AUD(/1,000 患者日)と点滴抗菌薬比率の推移



6. 感染対策防止加算にかかる活動

(1) 感染対策防止加算 2 の連携施設(金川病院、済生会吉備病院、岡山中央病院、金田病院)と合同カンファレンスの実施(全て Web 開催)

第 1 回 「クロストリディオイデス・デフィシルについて」

第 2 回 「新型コロナウイルス第 5 波について」

第 3 回 「当院の新型コロナウイルス院内感染事例について」

「新型コロナウイルス感染症対応について」

第 4 回 「耐性菌、抗菌薬使用の状況」

(2) 連携病院との相互訪問 (地域連携加算: 年 1 回の相互訪問の実施)

12 月 3 日 岡山赤十字病院から訪問

10 月 25 日 岡山赤十字病院へ訪問